

3.7)在宅復帰率（回復期リハビリテーション病棟）

- 在宅復帰率は、入院した患者さんが在宅へ復帰した割合を示しており、診療報酬では在宅復帰率70%以上が施設基準となっています。
- リハビリテーションによる日常生活動作の向上はもとより、多職種アプローチによる退院支援がタイムリーに実践できるよう、情報共有を目的としたカンファレンスやリハビリテーション科医による回診を定期的に行っています。

在宅復帰率

施設基準

70.0%

当院（2023年度）

78.5%

在宅復帰率

